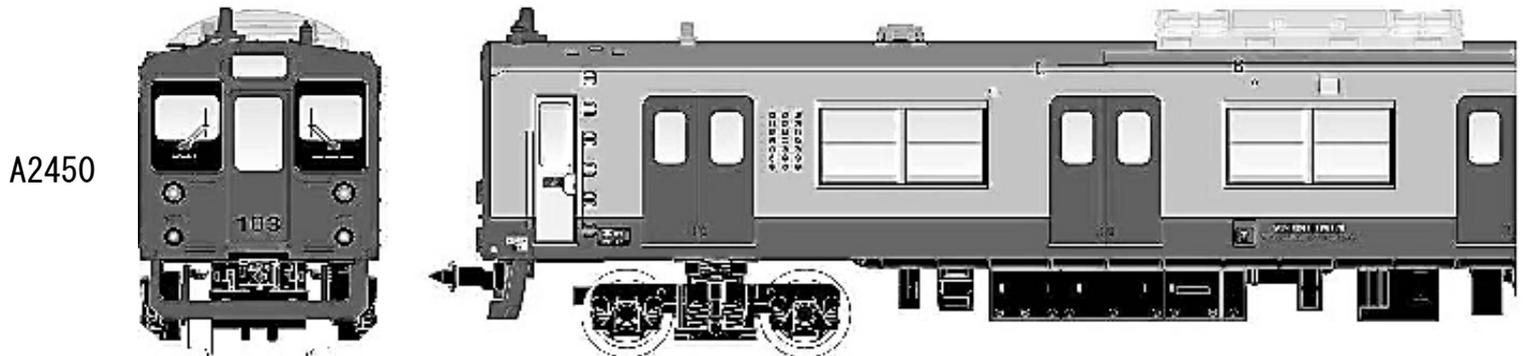


A2450 103系1500番台 国鉄色 登場時 6両セット	予価:17,500円(税別)
	JANコード:118566 カートン内入数:12

A2457 103系1500番台 JR色・初代塗装 分割編成 6両セット	予価:19,000円(税別)
	JANコード:118627 カートン内入数:12



商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 ブックケース入り)																							
実車	1982(昭和57)年、筑肥線・唐津線・福岡市営地下鉄直通運転用車両として103系1500番台は登場しました。電装品は従来型のものを主に使用していますが、補機類や車体の構造などは201系や105系に近く、103系グループの中でも異色の存在です。 現在までに中間車への運転台取り付けやトイレ設置工事、2度に渡る塗装変更を受けながら、全54両が唐津運輸区に配属され、西唐津-福岡空港間で活躍しています。																							
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース 電車シリーズの更なる充実。 ・JR九州唯一の直流区間で活躍する103系1500番台をプラ製品では初めて製品化。 ・他の103系とは大きく異なるボディとクハ103-1500用床板を新規製作。 ・クハ103-1500は奇数車と偶数車のドアコック位置の違いを実車に則して作り分け。 ・福岡市営地下鉄用ループアンテナをリアルに再現。 ・部品共用のため、一部の床下機器形状は実車と異なります。 ・フライホイール付き動力ユニット採用。 ・ヘッドライト・テールライト点灯。ON-OFFスイッチ付き。 																							
A2450	<ul style="list-style-type: none"> ・103系1500番台の国鉄時代、登場時の姿。水色にクリーム色帯。 ・6両貫通編成、スカート無し。JNRマークを印刷。 ・統一列車無線アンテナ取り付け前の仕様。 ・クハ103はジャンパー栓受け部品を取り付け済み。 ・編成 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">◇</td> <td style="text-align: center;">◇</td> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">◇</td> <td style="text-align: center;">◇</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">クハ103-1503</td> <td style="text-align: center;">モハ103-1503</td> <td style="text-align: center;">モハ102-1503</td> <td style="text-align: center;">モハ103-1504</td> <td style="text-align: center;">モハ102-1504</td> <td style="text-align: center;">クハ103-1504</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">←ライト</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">モーター</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">ライト→</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">JR九州商品化申請中</p>						◇	◇			◇	◇	クハ103-1503	モハ103-1503	モハ102-1503	モハ103-1504	モハ102-1504	クハ103-1504	←ライト	モーター			ライト→	
◇	◇			◇	◇																			
クハ103-1503	モハ103-1503	モハ102-1503	モハ103-1504	モハ102-1504	クハ103-1504																			
←ライト	モーター			ライト→																				
A2457	<ul style="list-style-type: none"> ・103系1500番台のJR塗装。赤・グレーの他、腰回りにダークグレーが塗装された旧色時代。 ・各部車体表記を精密印刷。 ・先頭車改造された3両+3両の分割編成。 ・クハ103(奇数車)にトイレが設置された2003(平成15)年以降の姿。 ・前面は、幌枠の無し(クハ103)、有り(クモハ102、103)、スカート形状の違い(3種)を作り分け。 ・実車に則し、全車ベンチレーター及びクハ103のジャンパー栓受け部品撤去後の仕様。 ・3両編成でも運転可能。 ・編成 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">◇</td> <td style="text-align: center;">◇</td> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">◇</td> <td style="text-align: center;">◇</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">クハ103-1513</td> <td style="text-align: center;">モハ103-1513</td> <td style="text-align: center;">クモハ102-1513</td> <td style="text-align: center;">クモハ103-1514</td> <td style="text-align: center;">モハ102-1514</td> <td style="text-align: center;">クハ103-1514</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">←ライト</td> <td style="text-align: center;">ライト→</td> <td style="text-align: center;">←ライト</td> <td style="text-align: center;">モーター</td> <td style="text-align: center;">ライト→</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">JR九州商品化申請中</p>						◇	◇			◇	◇	クハ103-1513	モハ103-1513	クモハ102-1513	クモハ103-1514	モハ102-1514	クハ103-1514	←ライト	ライト→	←ライト	モーター	ライト→	
◇	◇			◇	◇																			
クハ103-1513	モハ103-1513	クモハ102-1513	クモハ103-1514	モハ102-1514	クハ103-1514																			
←ライト	ライト→	←ライト	モーター	ライト→																				
オプション	幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー 密連・黒(F0001)																							
付属品	行先ステッカー1枚																							